２０２５年度　７月　１日

オ　リ　ー　ブ　通　信

せいしょの
ことば

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。
テサロニケの信徒への手紙Ⅰ５章１６～１８節

神愛保育園

「7 月をむかえて」

今年はシトシト雨のない毎日が続いています。夏日も多く、私たちがイメージする梅雨は変わってしまったようですね。これから7月に入ると、台風や大雨の時期にもなってきます。そこに、酷暑といわれる暑さも加わる季節にもなり、園では、お子さんの体調不良が多くなってきます。こまめに水分補給を行いながら、健康に気を付けてこの夏を乗り越えていきましょう。

ここ数日、事務所にいると調理室へやって来る子どもたちの声をよく聞きます。耳を傾けていると、栄養士と子どもたちの会話が始まります。みんながそれぞれうれしさを声にしようと、我先に声をかける姿が印象的です。「ちゅうりっぷです。キュウリが取れました」「明日、キュウリで何か作ろうね。お昼に、お部屋に行くから待っててね！」 子どもたちは、栄養士に数本のキュウリを渡して、お部屋に戻っていきます。ひまわり年長さん、年中さんもそれぞれ別々に収穫した野菜やすいかを抱え、ニコニコして3階にやってきます。そして、乳児クラスにおいては、担任と栄養士の間でこれから収穫できるだろう野菜を、子どもたちの前で調理することの計画を立てています。また、先日、もも組たんぽぽ組さんでは、ソラマメの皮むきをしました。たんぽぽ組の様子は、インスタグラムでも配信しているのでご存じの方も多いと思います。その子どもたちのソラマメをもとに、お昼の給食メニューでソラマメのソースであえた魚のソース焼きがでてきました。

一年を通しての、食育活動を計画していますが、子どもたちが自分たちで育てた野菜の収穫や旬の季節をクラスで触れること。また、その収穫した野菜を使って、栄養士がクラスへ赴き、子どもたちの前で調理をしたり、一緒にクッキングをすることは、この季節ならではの活動であり、体験です。神愛保育園では、各クラスのプランターで野菜を育てています。今年は、雨が少ない6月であったためか、いつもより野菜の収穫が多く、時期的にも早いペースでできているようです。プランターでは、なすやえだまめ、キュウリもまだまだ収穫できそうです。たんぽぽ、もも組ではこれからオクラが待ち遠しいです。つくし組も、トウモロコシの皮むきを経験しました。そして、ひまわりを育てています。子どもたちの背丈よりも大きくなるのが今から楽しみですね。

今月の食事だよりにも、クラスの様子が掲載されているのでご覧ください。

神愛保育園園長　鵜澤由記子

食事だより

各クラスの食育活動を紹介します！！　それぞれの年齢に適した食育活動を行っています

つくし組　とうもろこし皮むきをお手伝いしてくれました！
皮やひげ、実のでこぼこの感触を楽しんでいました。

たんぽぽ組　そら豆のさや出しをしました。みんな真剣にやっています。とても上手にできました！

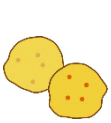
もも組　たんぽぽ組と同じくそら豆のさや出しをしました。何度か経験しているので、スムーズに楽しみながら出来ました♪

ちゅうりっぷ組　栽培していたきゅうりが立派に実り、それを目の前で浅漬けにしました。切りたてのきゅうりのにおいをかいでみたり新鮮なパリパリ食感も楽しみました☆

ひまわり組　年長は親子遠足で掘った酒井農園のじゃが芋で、クッキングしました。年中はお泊り保育で使用するふりかけ作りを行いました。日々のお手伝い活動もたくさんやってくれています。

年長はフライドポテトを作りました。
包丁は約束を守りながら上手にスムーズに切る事ができました。揚げたてのポテトは最高でした♫

年中はふりかけ作りをしました。慎重に混ぜる姿に息をのんでしまいました。とてもおいしくできました！



ちゅうりっぷ組にもおすそ分けしました

私の好きなメニュー【その⑯】
※職員の好きな食事のメニューを聞きました！

☆　　神愛歴 11 年　☆

① ジャージャー麺　：　にらがたくさん入っているので、香りが良くて大好きです！
ついつい食べ過ぎてしまいます。

② いもかつ　：　子どもたちがお芋ほりで掘ってきてくれたお芋で作るので、格別です。

☆やはりこの二つは、職員からも不動の人気ぶりです！

※レシピは今後まとめてご紹介します

保健だより　2025年７月

例年より遅く６月 11 日梅雨入りしましたが、３０度を越える真夏日の日もありました。身体がまだ暑さに慣れない時期のため、体調管理・服装選びに注意されている事と思います。園では、プールを含めた屋外活動が適しているかどうか、熱気球計で WBGT（暑さ指数）の値を参考に屋外活動を行っています。

【歯科検診】

６月 11 日（水）歯科検診がありました。極端な虫歯のお子さんは居ませんでした。ご家庭で、歯の健康に対する意識が高いとの感想を頂きました。

虫歯だけでなく、かみ合わせや歯周の状態に注意が必要だったり、磨き残しがあり経過観察のお子さんがいました。お配りした結果をご覧いただき、受診が必要との結果の場合には早めの歯科受診をお願い致します。

園では、歯ブラシによる事故を防ぐため歯磨きを行っていません。磨き残し、虫歯予防のため、保護者の方による仕上げ 磨きをお願い致します。

【気になる初夏の皮膚病】

◆水いぼ

伝染性軟属種ウィルスが原因でできる粟粒大のいぼで、おなかや肘、脇の下などにできて拡がります。プールには入れますが、いぼがある部分を覆うラッシュガードや T シャツ・長ズボンなどを着て活動します。ご協力をお願い致します。

◆とびひ

高温多湿の季節を迎え、とびひが増えてきます。全身にとぶように拡がるのでとびひと呼ばれます。「傷がじゅくじゅくしている」というのが始まりで、痒みも強いです。このような症状があれば、早目に皮膚科受診をお願いします。**とびひの場合には、プールには入れません。**

ひ　だ　ま　り

～地域の親子と園児の交流～

梅雨入りしてすぐに気温が高くなり、今年もどこまで暑くなるかと心配になるくらいに夏を感じますね。

例年より１ヶ月程早く深北みずべと共催で水遊びを森下公園にて行いました。霧吹きのミストや氷の風船遊びも大いに楽しみ一足早い夏を感じることが出来ました。

６月の終わりに「公園であそぼう　寒天遊び」と「母親講座　親子ヨガ」を行いました。寒天遊びは雨のため室内で行い、つくし組のお友だちと６組の親子が参加してくれました。「これはなんだろう？」と戸惑いながらビニール袋越しに触ってみるお友だちや、ぷにゅぷにゅの感触を体全体で大胆に楽しむ姿も見られました。

親子ヨガには 11 組の親子が参加。腰痛や肩こり、産後の体のゆがみなどに効果がある動きを教えて頂きました。「体が軽くなった」「定期的に行ってほしい」「リラックスできた」などの感想がありました。

ひだまりでは園児と利用者親子が一緒に楽しめるプログラムをこれからも考えたいと思っています。

ともにそだつ

私たちは、保護者の皆さんと共に子育てをしています。
園の中での子どもの様子を伝え、子どもの育ちを共に考え、
喜びを共有したいと願いながら、この保育日誌紹介のコーナーを
設けています。ともに子どもから学んでいきましょう。

2025年6月18日（水）　天気　晴れ　　つくし組（0歳児）

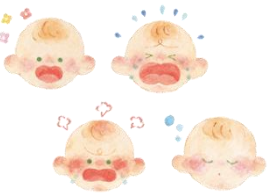
「滑り台で見つけた　それぞれの楽しさ」

今日は室内に滑り台を出した。初めての滑り台に、AやBは目をまんまるにしてじっと見つめていた。表情からは、ワクワクする気持ちと少しの不安が伝わってきた。実際に滑ってみると、初めての感覚に驚き、涙を流す姿が見られた。一方で、CやDは何度か繰り返すうちに慣れ、滑るだけでなく、滑る面を登ってみるなど遊び方を工夫する姿も見られた。体の使い方や考える力が育ってきているのだと思う。また、これまで自分の思いを表に出すことの少なかったEが、遊びを終え片付けに入ると涙を流した。楽しかったという気持ちをしっかりと表現する姿に、心の成長を感じた。

滑り台という新しい経験を通して、子どもたちが自分なりの楽しみ方を見つけ、表現していた。今後もこうした初めての経験を大切に一人ひとりの成長を丁寧に見守っていきたい。

0歳児の子どもたちも早いもので、入園してから3か月が経ちました。家庭の中で過ごしていた日常から、つくし組のお友だちをはじめ、複数の保育者を知り、そしてさらに毎日出会うお友だちの家族、保育園のお兄さん、お姉さんたちとの出会いがあり、この数か月で子どもたちを取り囲む社会が急激に広がってきました。この毎日の積み重ねで身近な人や、新しい人が分ってきているようです。そして、日誌の中のEの姿から、クラスの担任には安心して自分の気持ちを出しても良いのだと感じてくれたことが現れているのでしょうね。

また、0歳児の子どもたちは、毎日が初めての連続で新しいこと、新しいものとの出会いがあります。AやBは、初めて見る滑り台に楽しみな気持ちと不安な気持ちがありました。実際に体験してみると不安の方が勝ったようですが、CやDは何度か繰り返すうちに楽しみに変わり、自分で遊び方を工夫するまでになったようです。感情は生後3年の間に育つと言われています。生まれた時は“満足(快)”“苦痛(不快)”“興味”といった感情が、認知、運動能力の発達と共に生後半年までに“喜び”“悲しみ”“怒り”“恐れ”“嫌悪”“驚き”などの感情が育ちます。1歳半頃には自分自身にも意識を向けるようにもなり“てれ”“羨望”“共感”などより複雑な思いも育ってきます。私たち保育者は、子どもたちの様々な思いを感じ取り、発達が最も著しい時期でもある子どもたちの傍で今後も成長を見守っていきたいと思います。



2025年6月9日（月）　　天気　曇りのち雨　　ひまわり組（5歳児）
「やるきスイッチON」
今日はいつも早い時間で登園しているA、Bがお休みだった。子どもたちは、いつもと朝の雰囲気が違うと感じていたようである。CやDが「AとBがいないと変な感じがする。寂しいよー」と伝えると、子どもたちそれぞれも口にしていた。中でも、Eは同じグループのAが休みであることがわかると、いつもはAに頼りっきりっていたE（グループに年長は二人のみ）ではあるが、「今日は自分がリーダーとして（年中さんをお世話する）」の自覚が芽生えたようである。そして、「みんな、今日はEがリーダーだからね」と同じグループの年中さんのF、G、Hの3人に自分から声を掛けていた。それで、年中の3人も「うん、わかった」と。その後、食事時や当番の掃除の時もEの声に反応してみんなで協力している姿があった。これから、キャンプに向けてスタンツ（グループの出し物）なども決めるグループ活動が多くなってくる。Eの今日の姿のように、これからも力をうまく発揮してくれるように見守っていきたい。

ひまわり組の子どもたち4歳児、5歳児は、1月のクラス移動で一緒に過ごすようになってこの6月で、半年もたっています。一緒の生活が始まったころ、まだまだお互いはじめまして感が漂うクラスの中では、ひまわり組としての一体感が育っていく過程を感じさせてくれる毎日であったことを記憶しています。しかし、今ではすっかり、ひまわり組として年齢の壁を越えて仲良く生活をしています。お互いわからないことは聞き合ったり、初めての経験や体験では、年長さんの真似をしてみたりと異年齢クラスの良さを十分に体験している子どもたちではないでしょうか？

さて、今月は年長さんEのお話です。年長児は１１名です。一人ひとり個性が違い、その良さをお互いが認め合いながら、時には意見を主張し、ぶつかり合いながらもお友だちひとりひとりを大切にしていることがとてもよくわかる年長児たちです。Eは、お世話好きなお友だちとのかかわりが深いため、なかなか自分から何かを始めるという機会に出会えなかったようです。しかし、お友だちであり自分を大切にしてくれるAの姿をよく見ていたのでしょう。リーダーの A がしていることを同じように年中児に行っている姿に非常に感銘を受けたということを担任が話してくれました。

保育園の中では、大人が子どもに言ってもなかなか聞いてくれないことやうまくいかないことが、子ども同士の中で身に着けているということを私たちはたくさん経験します。「子どもは子どもの中で育つ」という言葉は、本当の様ですよ。

様式1－1

【財務情報等の公表】

施設種別	認可保育所	設置主体	社会福祉法人　雲柱社	事業所名	神愛保育園

施設の収支【令和６年度実績】

	科目	前年度	当年度
事業活動による収支	委託費収入	111,930,340円	123,358,730円
	東京都保育士等キャリアアップ補助金収入	9,340,000円	9,281,000円
	東京都保育サービス推進事業補助金収入	5,173,667円	5,121,000円
	その他の補助金収入	76,417,882円	78,260,462円
	利用料収入	1,500円	1,500円
	その他の収入（寄付金収入、雑収入等）	3,333,214円	3,330,865円
	事業活動収入計（1）	206,196,603円	219,353,557円
	人件費支出	160,404,683円	166,974,109円
	職員給料支出	95,758,948円	111,844,617円
	職員賞与支出	33,173,267円	23,697,994円
	非常勤職員給与支出	8,986,502円	7,907,792円
	派遣職員費支出	0円	0円
	退職給付支出	1,335,000円	1,916,948円
	法定福利費支出	21,150,966円	21,606,758円
	事業費支出	17,124,969円	18,358,258円
	給食費支出	6,324,293円	6,971,674円
	保健衛生費支出	243,318円	233,888円
	保育材料費支出	2,691,718円	2,863,819円
	水道光熱費支出	3,078,851円	3,319,269円
	消耗器具備品費支出	823,476円	1,756,603円
	その他の支出【保険料・賃借料・地域活動費　】	3,963,313円	3,213,005円
	事務費支出	20,670,600円	19,687,003円
	福利厚生費支出	795,445円	771,049円
	旅費交通費支出	50,704円	110,300円
	研修研究費支出	469,593円	751,834円
	事務消耗品費支出	275,905円	390,323円
	印刷製本費支出	40,056円	28,696円
	水道光熱費支出	342,075円	366,970円
	修繕費支出	898,512円	495,052円
	通信運搬費支出	64,974円	936,647円
	広告費支出	196,113円	377,579円
	業務委託費支出	1,500,175円	2,582,990円
	賃借料支出	2,529,051円	2,601,626円
	土地・建物賃借料支出	6,855,000円	4,920,000円
	租税公課支出	0円	600円
	その他の支出【　手数料・保守料・諸会費・利用者等外給食費等	6,652,997円	5,353,337円
	事業活動支出計（2）	198,200,252円	205,019,370円
	事業活動資金収支差額（3）＝（1）－（2）	7,996,351円	14,334,187円

施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0円	292,000円
	設備資金借入金収入	0円	0円
	その他施設整備等による収入（寄附金収入、固定資産売却収入等）	0円	0円
	施設整備等収入計（4）	0円	292,000円
	設備資金借入金元金償還支出	4,188,000円	4,188,000円
	固定資産取得支出	896,000円	630,520円
	その他施設整備等による支出	1,022,431円	1,334,916円
	施設整備等支出計（5）	6,106,431円	6,153,436円
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）−（5）	**−6,106,431円**	**−5,861,436円**
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	0円	515,580円
	事業区分間・拠点区分間・サービス区分間繰入金収入	0円	0円
	その他の活動による収入	0円	0円
	その他の活動収入計（7）	0円	515,580円
	積立資産支出	2,616,440円	4,478,808円
	事業区分間・拠点区分間・サービス区分間繰入金支出	0円	0円
	その他の活動による支出	338,000円	0円
	その他の活動支出計（8）	2,954,440円	4,478,808円
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）−（8）	**−2,954,440円**	**−3,963,228円**
当期資金収支差額合計（10）=（3）+（6）+（9）		**−1,064,520円**	**4,509,523円**
前期末支払資金残高（11）		**7,735,654円**	**6,671,134円**
当期末支払資金残高（10）+（11）		**6,671,134円**	**11,180,657円**

施設データ

項目	前年度	当年度
定員	80人	80人
在籍児童数（4月1日時点）	72人	71人
保育従事職員数（4月1日時点）	38人	36人
職員の平均経験年数	9年	9年
事業活動収入（1）・・・①	206,196,603円	219,353,557円
人件費支出・・・②	160,404,683円	166,974,109円
事業活動収入に対する人件費の割合　②÷①×100	77.8%	76.1%